

令和3年度
「モラル・エッセイ」コンテスト受賞者一覧



福島県教育委員会

[審査結果]

この度は、「モラル・エッセイ」コンテストに多数の御応募をいただき、誠にありがとうございました。一次・二次審査を経て下記のように受賞者が決まりました。

9名の皆様、受賞おめでとうございます。

中学生の部 最優秀賞 1名

「カール先生と甚平と雪駄」 いわき市立小名浜第二中学校 3年 木村友織香 さん

優秀賞 3名

「認め合う」 南会津町立荒海中学校 3年 星 綾乃 さん

「ランドセルに思いを乗せて」 いわき市立小名浜第二中学校 1年 小泉つばさ さん

「大切な友の話」 二本松市立東和中学校 3年 菅野 心花 さん

高校生の部 最優秀賞 1名

「民話の語りを通して」 会津農林高等学校 3年 大竹 美保 さん

優秀賞 2名

「私の夢」 会津農林高等学校 1年 長良 遥香 さん

「ある放課後の親切」 好間高等学校 3年 杉山 綺音 さん

一般の部 最優秀賞 1名

「家族」 会津若松市在住 大竹 英子 さん

優秀賞 1名

「やさしい人に」 二本松市在住 嶋原 美紀 さん

[応募総数]

	中学校	高等学校	一般	計
応募総数	1091	32	6	1129

(審査委員)	一次審査	義務教育課指導主事 高校教育課指導主事		
	二次審査	上越教育大学 学長 日本大学工学部 准教授 福島県教育庁教育総務課長 福島県教育庁高校教育課長 福島県教育庁義務教育課長	林 泰成 氏 渡邊 真魚 氏 高瀬 智美 平澤 洋介 石幡 良子	

[講 評]

- 新たな人とかかわりや体験に勇気をもって踏み出したことで広がった新しい世界。そこから見えてきた、郷土や家族への思い、友だちへの感謝、東日本大震災における支え合い等への気付き。これらについて、素直な心で向き合い考える作品が数多くありました。
- 他国の方との心をふるわす交流や体験を通して、日本と他国の文化の違いにふれ、多様性の尊重について、自己の価値観を広げた作品が増えました。